

2.感染対策

2-2.個人防護具の着脱

個人防護具の目的

- 入所者・利用者を保護し職員を保護する両面がある
- また、様々な目的のために使用する
- 使用にあたっては、合理的に目的にあった防護具を交換のタイミングを考慮して使用する

標準予防策実施時の 個人防護具選択

| | 手袋 | サージカル マスク | N 95 マスク | フェイス シールド | ガウン (長袖) | キャップ | エプロン |
|---------|----|--------------|-------------|--------------|-------------|------|------|
| バイタル測定 | | ○ | | | | | |
| 吸引・口腔ケア | ○ | ○ | | ○ | | | ○ |
| 食事介助 | ○ | ○ | | ○ | | | ○ |
| おむつ交換 | ○ | ○ | | | | | ○ |
| 入浴介助 | ○ | ○ | | ○ | | | |

患者がマスクを着用していない場合は、ケア担当者がフェイスシールドを着用する

感染者対応時の 個人防護具選択

| | 手袋 | サージカル マスク | N 95 マスク | フ ェ イ ス シ ー ル ド | ガ ウ ン (長 袖) | キ ャ ツ プ | エ プ ロ ン |
|---------------|----|--------------|----------------|--------------------------------------|---------------------------------|------------------|------------------|
| 感染疑い | ○ | ○ | | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 検体運搬 | ○ | ○ | | | | | |
| レッドゾーン 入室 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| エアロゾル 発生手技 | ○ | | ○ | ○ | ○ | ○ | |

エアロゾル発生手技とは、気道吸引、気管挿管、抜管などの手技をさす
 感染者が畳を使用する場合や床に患者の体液等の飛散・接触がある場合は
 レッドゾーン内での足袋の使用を検討する

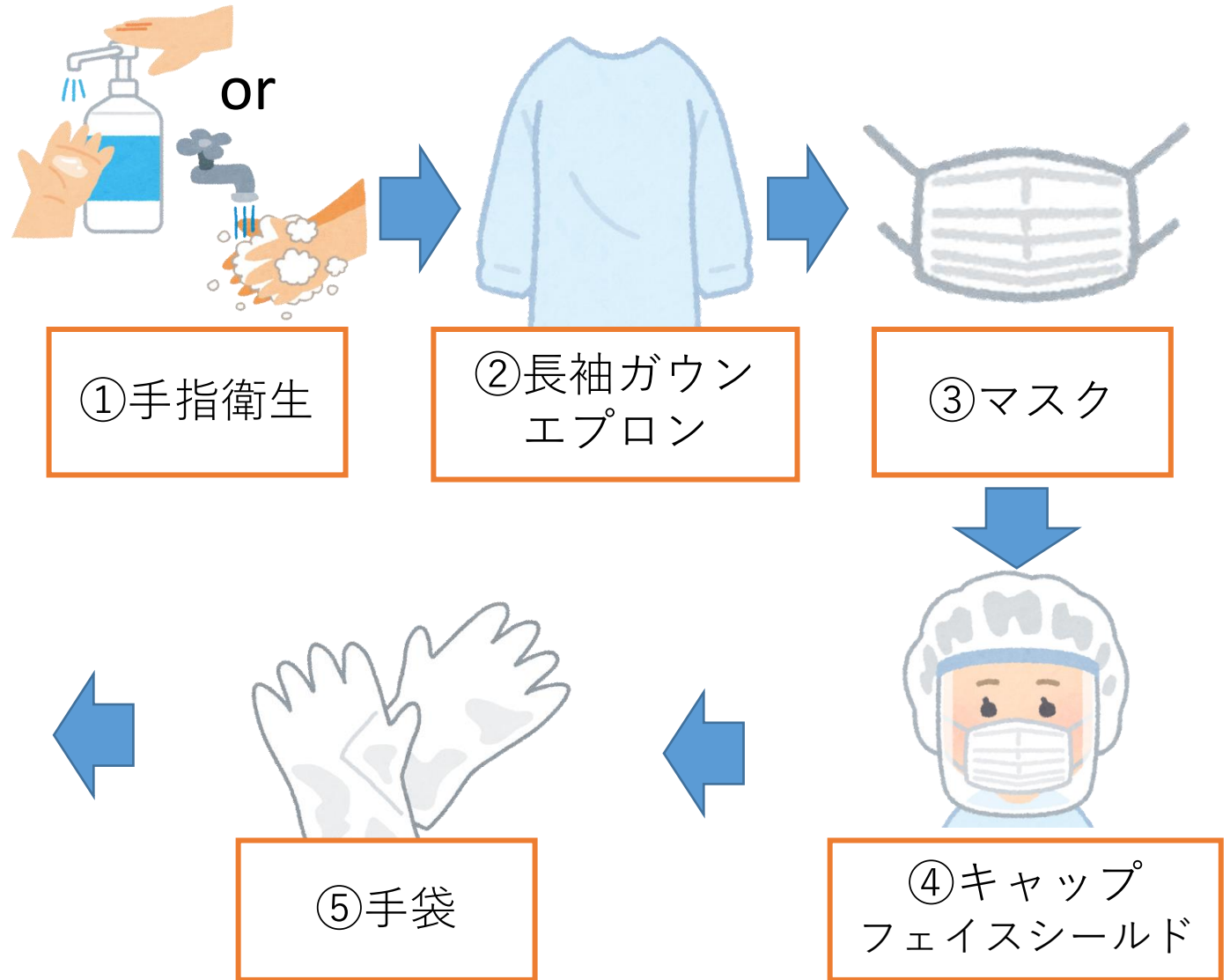
個人防護具を着る

注意事項

- ①手袋は手に合うサイズを選ぶ
- ②腰ひもは後ろか横で結ぶ
- ③しゃがんだ時に（長袖ガウンやエプロン）の裾が床につかないように気を付ける
- ④ボールペンやPHSなどを持っていると無意識にガウンの下から取り出してしまうのであらかじめ持たないようにする
- ⑤足袋は感染者が畳で生活している場合には使用する

個人防護具を着る

着る順番



個人防護具を着る

チェック項目

- ①キャップから髪が出ていない
- ②フェイスシールドで目・顔を覆えている
- ③サージカルマスクは隙間なく着用できている
- ④手袋は長袖ガウンの袖を覆い隙間がない

全て着用できたら、作業中に肌が露出しないように着用できているか確認する

※他の人や鏡を利用して確認する

サージカルマスクの 着用方法



ノーズピースに折り目をつける



ゴムひもを耳にかける



ノーズピースを顔の形に合わせる



蛇腹を伸ばし鼻と口を覆う

着用後のチェック

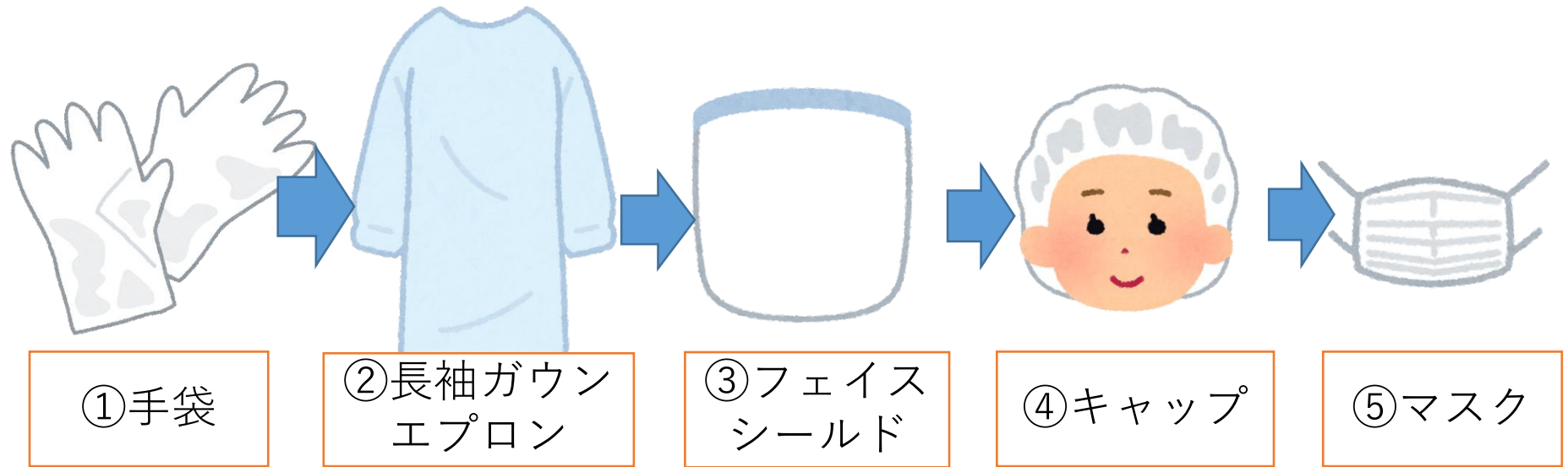
- ✓鼻と顎がしっかり覆えているか？
- ✓頬と顎に隙間はないか？

（実演）個人防護具の着方

動画でご確認下さい

個人防護具の脱ぎ方

個人防護具は「着る」よりも
「脱ぐ」ときに注意が必要です



脱ぐときは防護具の表面(汚染面)にふれる可能性があるため
1つの防護具を脱ぐ度に「**手指消毒**」を行いましょう

個人防護具の脱ぎ方

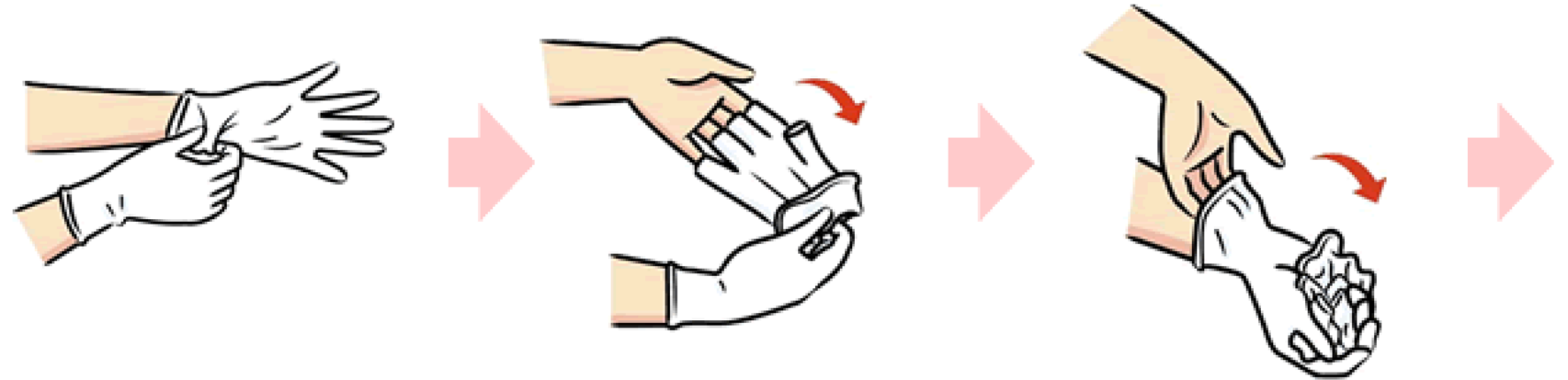
注意事項

- ① 個人防護具の表面は汚染しているため、表面に触れないように慎重に脱ぐ
- ② 1つの防護具を脱ぐ度に手指消毒をおこなう
- ③ 最初に脱ぐのは手袋
- ④ 個人防護具は決められた場所で脱ぐ
- ⑤ ゴミ箱に適切に入れる
(はみ出して周囲の環境を汚染させない)

（実演）個人防護具の脱ぎ方

動画でご確認下さい

手袋の脱ぎ方



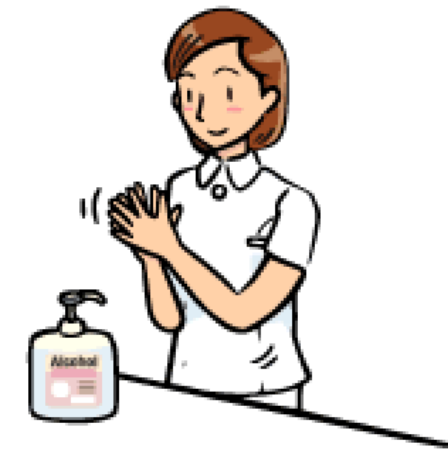
片方の手袋の袖口をつかむ

手袋を表裏逆になるように外す

手袋を外した手を反対の手袋の袖口に差し込む



手袋を表裏逆になるように外す



使用済みの手袋を廃棄し、
手指衛生を行う

ガウンの脱ぎ方



首ひもをちぎる



汚染面が内側になるように
腰の辺りで折りたたむ



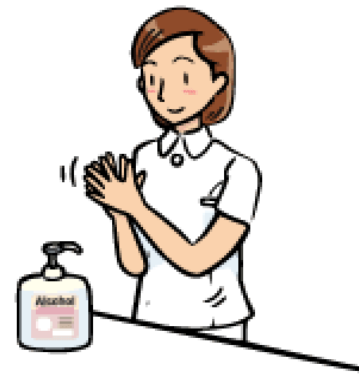
袖から両腕を抜く



前に引いて腰ひもを切る



適当な大きさにまとめる



手指衛生を実施する

N95 マスクの 着け方



1 マスクをパッケージから取り出し、上下を確認します。図のようにノーズクリップを指のほうにして、ゴムバンドが下にたれるように、カップ状に持ちます。



2 ノーズクリップを上にしてマスクが顎を包むようにかぶせます。



3 マスクをしっかり押さえながら上側のゴムバンドを頭頂部につけます。



4 次に、下ゴムバンドを頭頂部を経て、首の後ろにまわします。鼻あて部と顎の位置を顔に合わせます。



ノーズクリップと鼻の間や、顎あてと顎の間に隙間ができやすいので、ご注意ください。

5 両手の指でノーズクリップが鼻に密着するように軽く押し、鼻の形に合わせます。



[ユーザーシールチェック]

6 両手でマスクを覆い、空気の漏れをチェックして密着の良い位置にマスクを合わせます。

N 95 マスクの 外し方



1 マスク表面には触らないようにして、マスクの首の後ろのゴムバンドを外します。



2 次に頭頂部のゴムバンドを外します。



3 マスクを顔から外し、各施設の規定に従い廃棄または保管してください。

マスクの表面に手や顔が触れないように
慎重にヒモを引っ張って外す

動画を視聴して下さい

（実演）
N95
マスクの着脱方法